『 岩農のシンボル 』

い と ひ ば

このいとひばは、岩農の創設地、白河小峰城から須賀川校舎、そして現在の鏡石校舎へと移植を繰り返し、岩農１１０年の歴史を見守って来ました。

福島県立岩瀬農業高等学校

農業教育をとおして地域社会を担う有為な人材の育成を図る

校長　渡辺　譲治

本校は明治４１年の創立以来、１１０年の歴史と伝統を重ね、耕地面積４１ｈａの広大な敷地の中に多くの学習施設を持つ恵まれた教育環境にあります。本年度は「ヒューマンサービス科」、「アグリビジネス科」の完成年度にあたり、新たな農業分野の展開に対応した学習を実施しております。

「至誠勤勉」、「質実剛健」、「終始一貫」の校訓のもと、保護者、同窓会、地域の皆様のご協力ご支援を得て、創立以来の「力農精神」を発揮し、福島の復興と地域の社会を担う人材の育成に努めます。

『 教育目標 』

人格の完成を目指し、個性の伸長を図り、豊かな教養と実践力を養い、勤労と責任を重んじ、時代の進展に対応できる心身共に健康な職業人を育成する。

【　時代の進展に対応した魅力ある農業高校をめざします　】

時代の進展に対応するために教育内容を大幅に見直し、魅力ある農業教育を展開します。特にヒューマンサービス系と農業の６次化に対応した学習内容を充実させ、ふくしまの復興と地域の産業を担う人材の育成に努めます。

平　成　３０　年　度　の　重　点　目　標

１　学力の向上

- ◎　基礎学力の定着
- ◎　学習習慣の確立・わかる授業の実践
- ◎　プロジェクト学習の充実
- ◎　言語活動の充実
- ◎　学び直し学習の研究

２　「豊かな心」の育成

- ◎　基本的生活習慣の確立
- ◎　道徳教育の推進
- ◎　部活動・農ク活動の充実・活性化
- ◎　ボランティア活動の推進
- ◎　寮教育の充実

３　進路目標の実現

- ◎　キャリア教育･職業教育の充実
- ◎　勤労観・職業観の育成
- ◎　資格取得の推進
- ◎　自己理解の促進・進路意識の高揚
- ◎　進路相談の充実

４　開かれた学校づくり

- ◎　魅力ある農業教育の実践
- ◎　地域連携の充実
- ◎　国際交流教育の推進
- ◎　広報活動の充実
- ◎　教職員の服務規律の徹底

自 己 肯 定 感 の 醸 成 ・ 自 己 教 育 力 の 育 成